

令和3年度 キャリア教育全体計画

学校教育目標

自らすすんで学び ともに築き 豊かに生きる 岩倉の子

めざす岩倉の子像 なりたい自分になるために

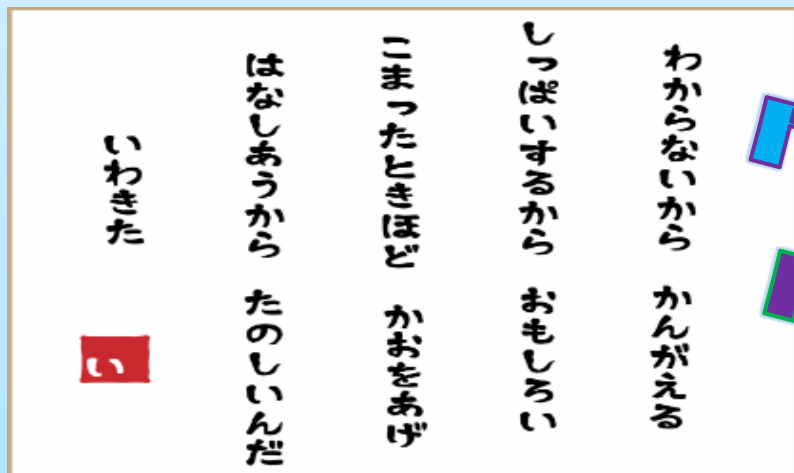


キャリア教育で育成したい能力・態度
価値創造 自立 社会的包摂

Innovation Independence Inclusion
新たな**価値**を**創造**する力 学びを活かし**自立**する力 **社会的包摂**をすすめる力



岩倉北小学校の学びのデザイン



Fail fast
Fail often

各学年部のキャリア教育重点目標

育成	創 やりたいことをするためのコミュニケーション力を培う
低学年	創 読んだり、聞いたり、話したり、見たりしたことから自分の考えをもつ。
中学年	自 自己の責任を果たすために、自分の決めた目標に向かって根気強く努力を続ける。
高学年	社 自分らしさと他者を理解し、お互いを活かし合うことに価値を感じる。

各教科・領域等におけるキャリア教育の指導の重点

各教科

- 自らの「学び」の大切さを理解し、目的達成のための目標やねらいをもって学習に取り組む態度を育てる。
- 児童自身が自分のよさや可能性に気づいたり他者との関わりの大切さに気づいたり、自らの人生を切り拓くきっかけを得たりすることができるよう、各も教科の単元構想とつなごうを明確にした教育課程を編成する

道徳

- ・学校生活や家庭生活での様々な場面や役割の経験をもとに、生きることについて考え、行動することの大切さを知り、「好きなことをする」「人のためにする」「すすんでする」の態度を養う。
- ・自らの「生き方」について様々な角度から考えることにより、「なりたい自分」の実現にむけてよりよく生きようとする意欲や態度を育てる。

総合的な学習の時間

- ・年齢、生い立ちや価値観が異なる他者と積極的に関わることにより自らの学び方を「解題型」から「探究型」に変えていく。
- ・児童自身が、自らの「学び」をもとに、人や社会に主体的に関わりをもち、「学び」の意味づけや価値づけをすすめることで「メタ認知能力」を培う。

特別活動（重点）

- 【学校行事】一人一人の自己実現のための場面と役割を明確に組み、相互評価によって自己有用感を高める。
- 【学級活動】集団の高まりを求め、中での自己の目標を明確にすも、その実現を果たすことができるよう、学級活動(1)(2)(3)を機能させる。

生き方探究パスポート&ポートフォリオ